

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第7部門第3区分  
【発行日】令和3年7月29日(2021.7.29)

【公表番号】特表2020-526071(P2020-526071A)  
【公表日】令和2年8月27日(2020.8.27)  
【年通号数】公開・登録公報2020-034  
【出願番号】特願2019-570049(P2019-570049)  
【国際特許分類】

H 0 4 L 1/16 (2006.01)

H 0 4 B 7/0417 (2017.01)

【F I】

H 0 4 L 1/16

H 0 4 B 7/0417

【手続補正書】  
【提出日】令和3年6月11日(2021.6.11)  
【手続補正1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項1】

ワイヤレス通信のための方法であって、

レイヤの第1のセットを介して受信される第1の符号語およびレイヤの第2のセットを介して受信される第2の符号語を備える送信を受信するステップであって、前記第1の符号語が第1の複数のコードブロックを備え、前記第2の符号語が第2の複数のコードブロックを備える、ステップと、

前記送信の前記第1の複数のコードブロックおよび前記第2の複数のコードブロックに対して復号動作を実行するステップと、

前記第1の符号語および前記第2の符号語のためのコードブロックグループ構成に少なくとも一部基づいて、前記送信のためのフィードバックビットのセットと、前記第1の複数のコードブロックおよび前記第2の複数のコードブロックとの間の関連付けを決定するステップであって、フィードバックビットの前記セットのビットの数が、単一レイヤ送信のためのコードブロックの数に対応する、ステップと、

前記復号動作の結果および前記決定された関連付けに少なくとも一部基づいて、フィードバックビットの前記セットを備えるメッセージを送信するステップとを備える、方法。

【請求項2】

前記コードブロックグループ構成が、

前記第1の符号語および前記第2の符号語に対する時間-周波数リソース境界に従って、前記第1の複数のコードブロックおよび前記第2の複数のコードブロックをコードブロックグループに割り当てるステップを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

フィードバックビットの前記セットと前記第1の複数のコードブロックおよび前記第2の複数のコードブロックとの間の前記関連付けを決定するステップが、

前記第1の符号語および前記第2の符号語のそれぞれのコードブロックグループを束ねるステップと、

フィードバックビットの前記セットの各フィードバックビットをそれぞれの束ねられたコードブロックグループと関連付けるステップとを備える、請求項2に記載の方法。

**【請求項 4】**

前記第1の複数のコードブロックのコードブロックの数が、前記第2の複数のコードブロックのコードブロックの数と異なる、請求項2に記載の方法。

**【請求項 5】**

ワイヤレス通信のための方法であって、

第1の送信において、レイヤの第1のセットを介して第1の符号語を、およびレイヤの第2のセットを介して第2の符号語を送信するステップであって、前記第1の符号語が第1の複数のコードブロックを備え、前記第2の符号語が第2の複数のコードブロックを備える、ステップと、

前記第1の符号語および前記第2の符号語のためのフィードバックビットのセットを備えるメッセージを受信するステップであって、フィードバックビットの前記セットが、前記第1の符号語および前記第2の符号語のためのコードブロックグループ構成に少なくとも一部基づいて、前記第1の複数のコードブロックおよび前記第2の複数のコードブロックと関連付けられ、フィードバックビットの前記セットのビットの数が、単一レイヤ送信のためのコードブロックの数に対応する、ステップと、

フィードバックビットの前記セットに少なくとも一部基づいて、前記第1の複数のコードブロックのうちのあるコードブロックを再送信するか、または前記第2の複数のコードブロックのうちのあるコードブロックを再送信するかを決定するステップとを備える、方法。

**【請求項 6】**

前記コードブロックグループ構成が、

前記第1の符号語および前記第2の符号語に対する時間リソース境界に従って、前記第1の複数のコードブロックおよび前記第2の複数のコードブロックをコードブロックグループに割り当てるステップを備える、請求項5に記載の方法。

**【請求項 7】**

前記コードブロックを再送信するかどうかを決定するステップが、

前記第1の符号語および前記第2の符号語のそれぞれのコードブロックグループを束ねるステップと、

フィードバックビットの前記セットの各フィードバックビットをそれぞれの束ねられたコードブロックグループと関連付けるステップとを備える、請求項6に記載の方法。

**【請求項 8】**

前記第1の複数のコードブロックのコードブロックの数が、前記第2の複数のコードブロックのコードブロックの数と異なる、請求項6に記載の方法。

**【請求項 9】**

プロセッサによって実行されると、請求項 1 ~ 4 または請求項 5 ~ 8 のいずれか一項に記載の方法を実行するための命令を備えるコンピュータプログラム。

**【請求項 10】**

ワイヤレス通信のための装置であって、

レイヤの第1のセットを介して受信される第1の符号語およびレイヤの第2のセットを介して受信される第2の符号語を備える送信を受信するための手段であって、前記第1の符号語が第1の複数のコードブロックを備え、前記第2の符号語が第2の複数のコードブロックを備える、手段と、

前記送信の前記第1の複数のコードブロックおよび前記第2の複数のコードブロックに対して復号動作を実行するための手段と、

前記第1の符号語および前記第2の符号語のためのコードブロックグループ構成に少なくとも一部基づいて、前記送信のためのフィードバックビットのセットと、前記第1の複数のコードブロックおよび前記第2の複数のコードブロックとの間の関連付けを決定するための手段であって、フィードバックビットの前記セットのビットの数が、単一レイヤ送信のためのコードブロックの数に対応する、手段と、

前記復号動作の結果および前記決定された関連付けに少なくとも一部基づいて、フィー

ドバックビットの前記セットを備えるメッセージを送信するための手段とを備える、装置。

【請求項 1 1】

前記コードブロックグループ構成が、

前記第1の符号語および前記第2の符号語に対する時間-周波数リソース境界に従って、前記第1の複数のコードブロックおよび前記第2の複数のコードブロックをコードブロックグループに割り当てるように実行可能な命令を備える、請求項10に記載の装置。

【請求項 1 2】

前記第1の符号語および前記第2の符号語のそれぞれのコードブロックグループを束ねるための手段と、

フィードバックビットの前記セットの各フィードバックビットをそれぞれの束ねられたコードブロックグループと関連付けるための手段とをさらに備える、請求項11に記載の装置。

【請求項 1 3】

ワイヤレス通信のための装置であって、

第1の送信において、レイヤの第1のセットを介して第1の符号語を、およびレイヤの第2のセットを介して第2の符号語を送信するための手段であって、前記第1の符号語が第1の複数のコードブロックを備え、前記第2の符号語が第2の複数のコードブロックを備える、手段と、

前記第1の符号語および前記第2の符号語のためのフィードバックビットのセットを備えるメッセージを受信するための手段であって、フィードバックビットの前記セットが、前記第1の符号語および前記第2の符号語のためのコードブロックグループ構成に少なくとも一部基づいて、前記第1の複数のコードブロックおよび前記第2の複数のコードブロックと関連付けられ、フィードバックビットの前記セットのビットの数が、単一レイヤ送信のためのコードブロックの数に対応する、手段と、

フィードバックビットの前記セットに少なくとも一部基づいて、前記第1の複数のコードブロックのうちのあるコードブロックを再送信するか、または前記第2の複数のコードブロックのうちのあるコードブロックを再送信するかを決定するための手段とを備える、装置。

【請求項 1 4】

前記コードブロックグループ構成が、

前記第1の符号語および前記第2の符号語に対する時間リソース境界に従って、前記第1の複数のコードブロックおよび前記第2の複数のコードブロックをコードブロックグループに割り当てるように実行可能な命令を備える、請求項13に記載の装置。

【請求項 1 5】

前記第1の符号語および前記第2の符号語のそれぞれのコードブロックグループを束ねるための手段と、

フィードバックビットの前記セットの各フィードバックビットをそれぞれの束ねられたコードブロックグループと関連付けるための手段とをさらに備える、請求項14に記載の装置。